

# OPENCOMM C102

ユーザガイド

# 目次

## 製品仕様

ヘッドセットの操作方法.....	04
電源オン/オフ .....	05
ペアリング .....	06
NFCペアリング .....	07
装着方法 .....	09
音量 .....	10
マイクをミュートする .....	11
マルチファンクションボタン .....	13
バッテリーの状態を確認 .....	14

## 機能

イコライザモード .....	16
イコライザモードの切り替え .....	17
マルチポイントペアリング .....	18
マルチポイントペアリングの解除 .....	24
工場出荷時の設定に戻す .....	26
言語の切り替え .....	28

## ケア&メンテナンス

充電方法 .....	31
水濡れ検出アラート .....	32
保管とメンテナンス .....	33

製品保証 ..... 34

**トラブルシューティング** ..... 35

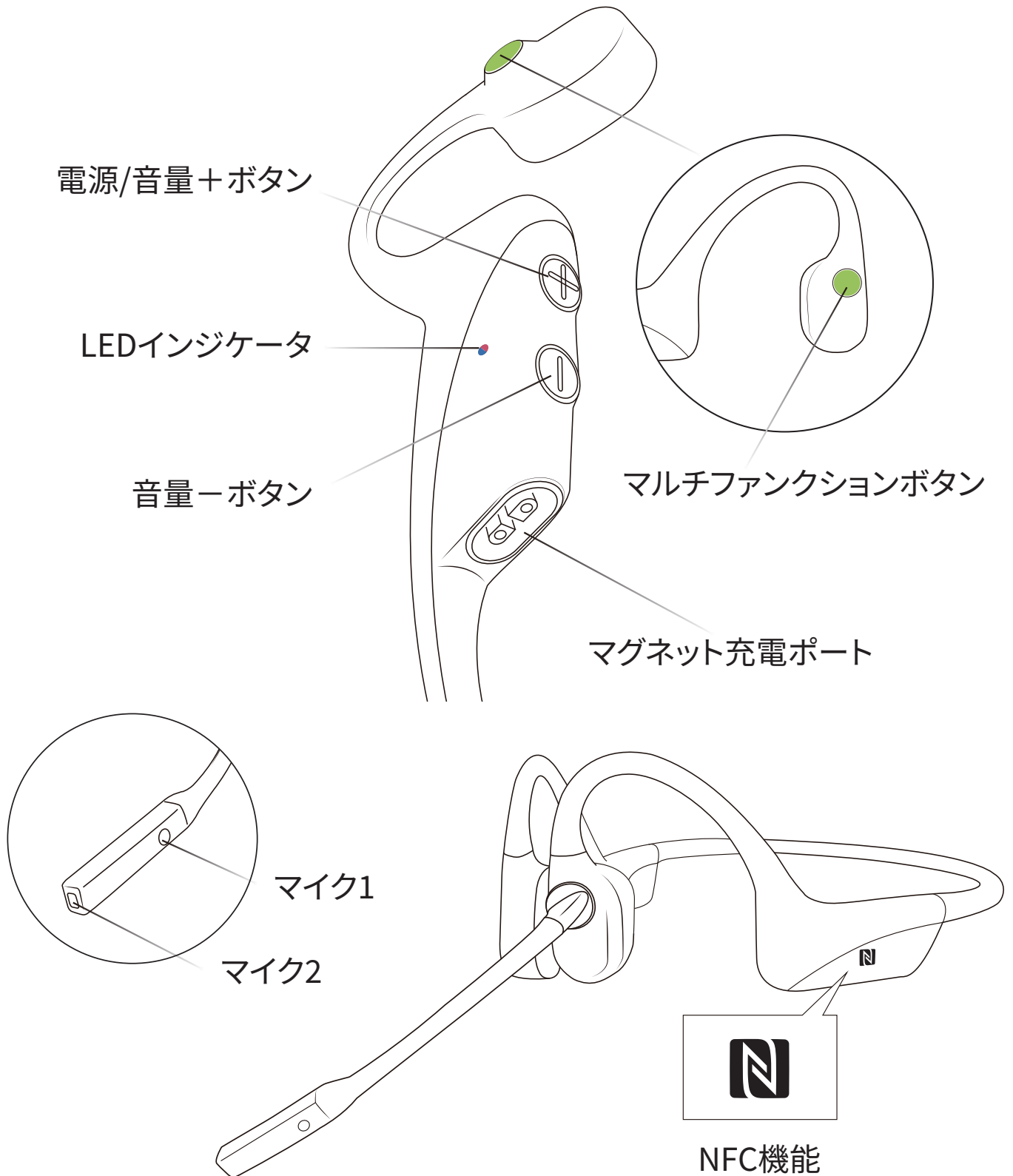
**同梱物** ..... 36

**利用規約と法的情報**  
..... 37

---

# 製品仕様

# ヘッドセットの操作方法



# 電源オン/オフ



## ヘッドセットの電源オン:

電源/音量+ボタンを、LEDインジケータが青く点灯するまで長押ししてください。

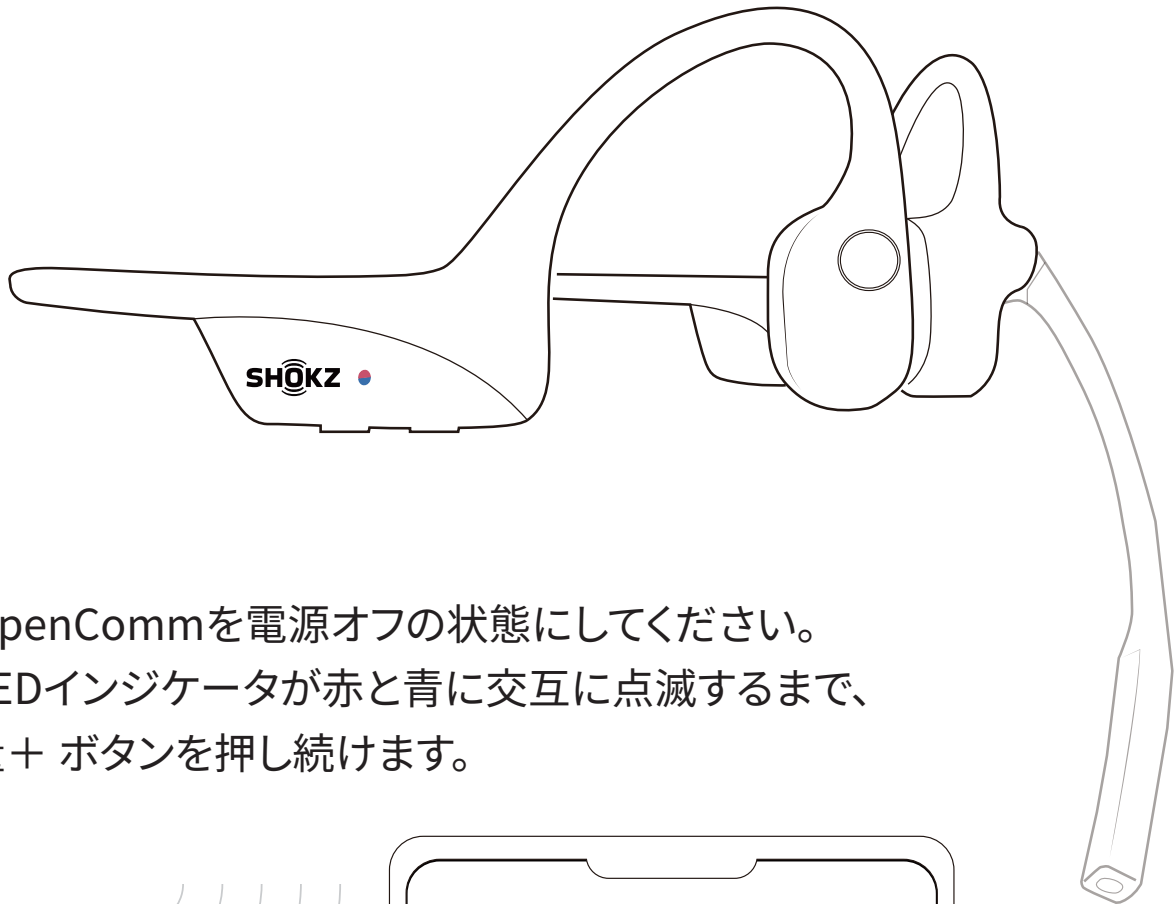
\*音声案内:Shokzへようこそ

## ヘッドセットの電源オフ:

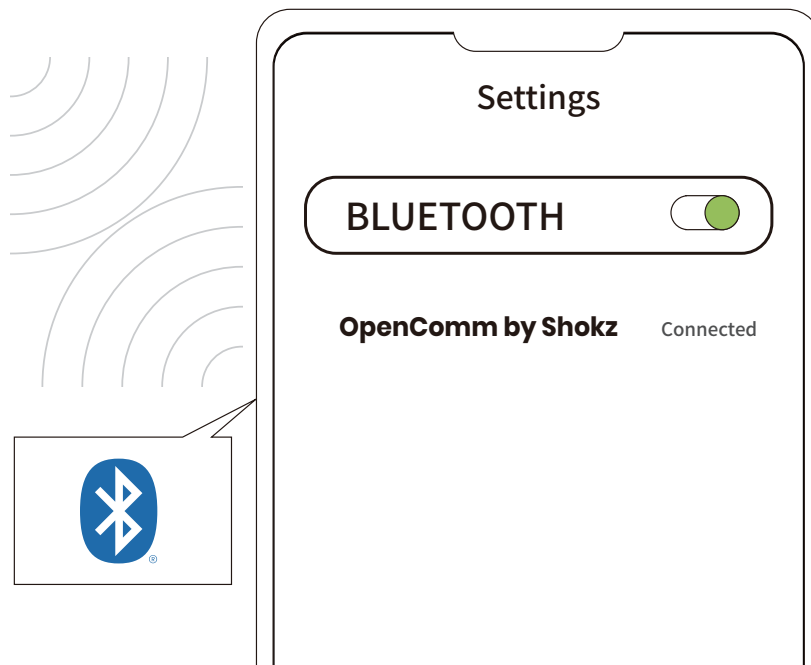
音量-ボタンを、LEDインジケータが赤く点灯するまで長押ししてください。

\*音声案内:Shokzへようこそ

# ペアリング



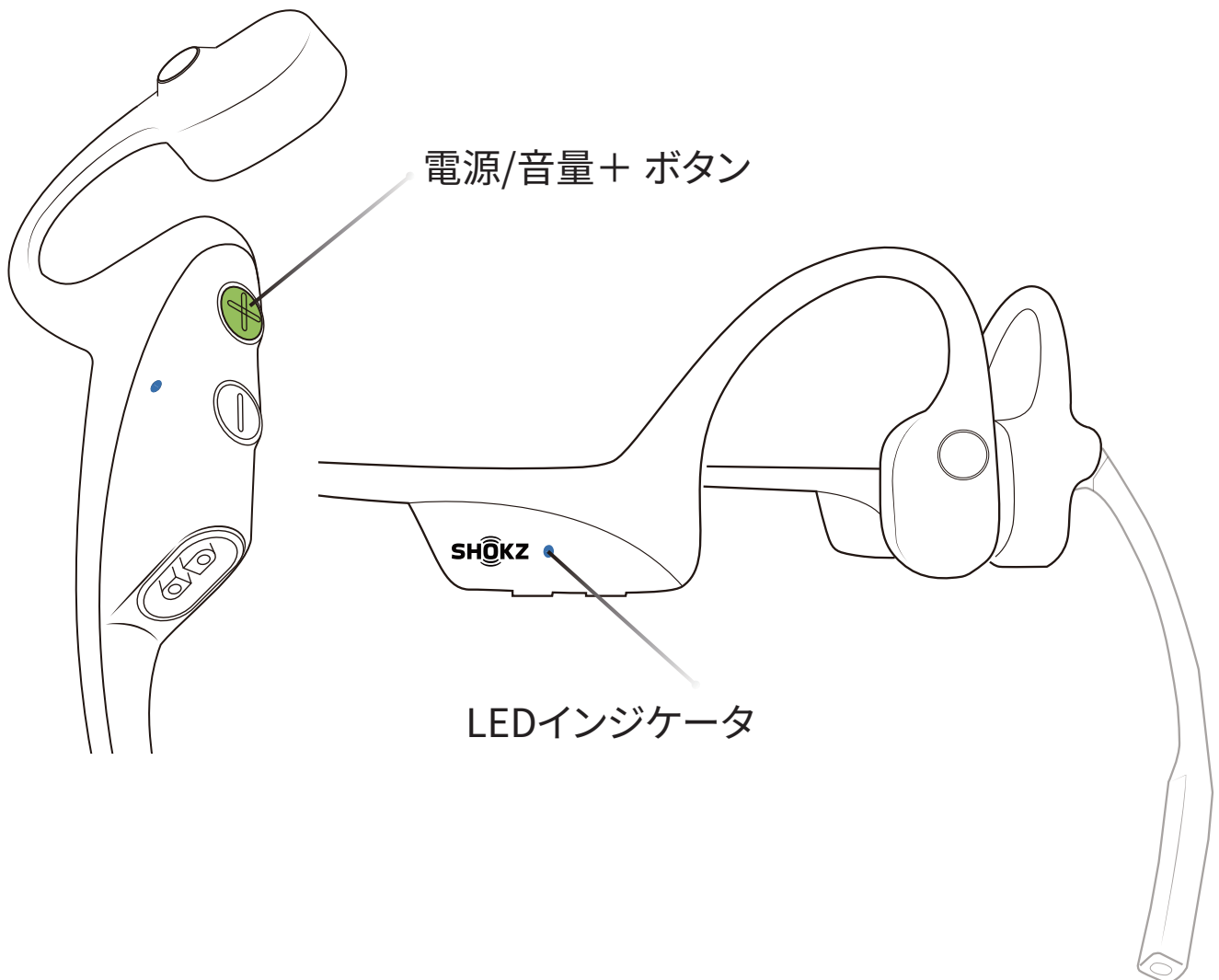
1. OpenCommを電源オフの状態にしてください。
2. LEDインジケータが赤と青に交互に点滅するまで、音量+ ボタンを押し続けます。



3. デバイスのBluetooth設定を開き「OpenComm by Shokz」を選択します。「接続しました」と音声案内が聞こえます。

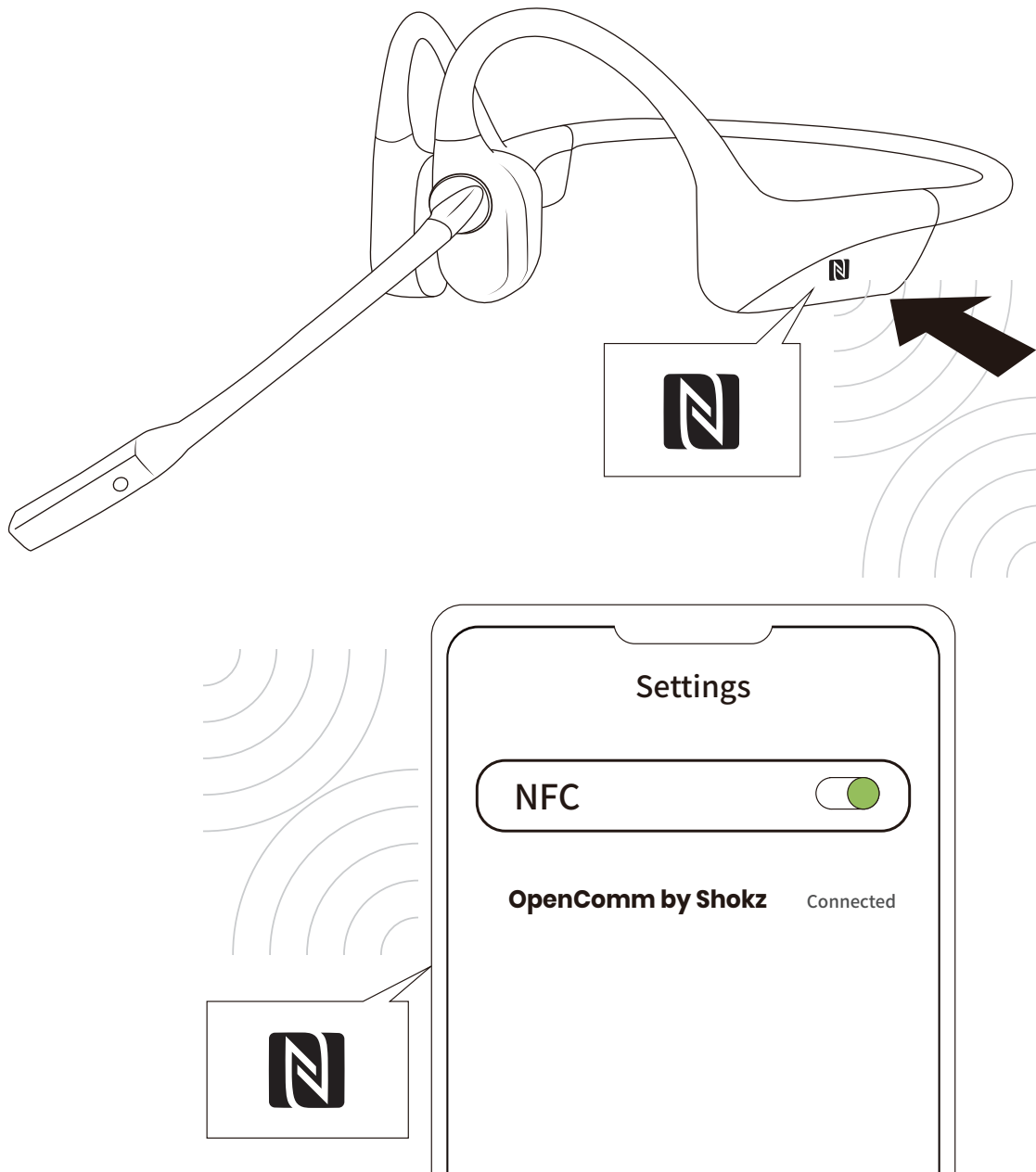
# NFCペアリング

- OFF** ヘッドセットの電源を切った状態で操作してください。



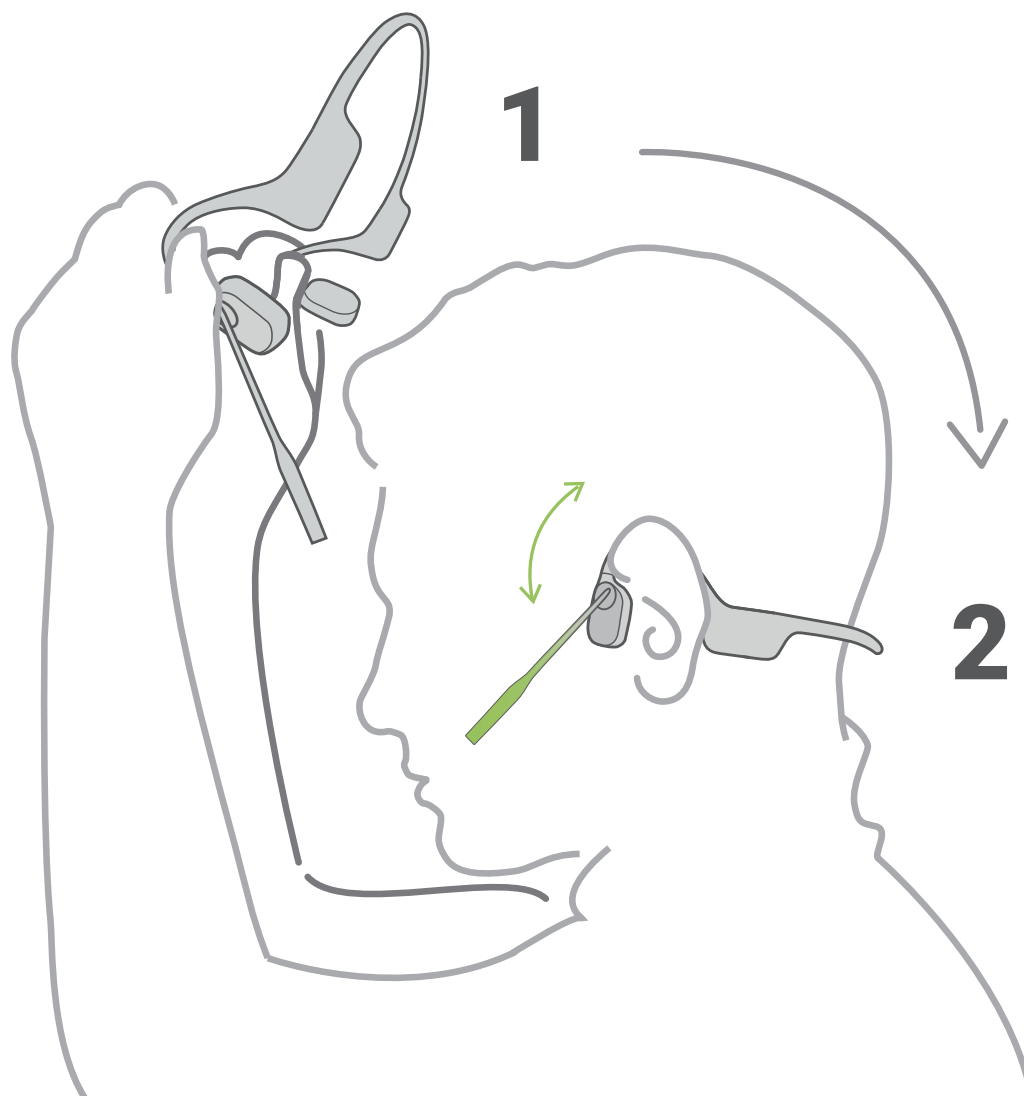
- 1.ヘッドセットの電源を入れます(LEDインジケータが青く点灯するまで電源/音量+ボタンを長押しします)。





2. スマートフォンのロックを解除し、NFCペアリングをオンにします  
(必要に応じて、スマートフォンのユーザガイドを参照してください)。
3. デバイスがペアリング完了を示すまで、携帯電話のNFC検出エリアに  
ヘッドセットの NFC ロゴを近づけたままにしてください。ペアリングが完了  
すると、ヘッドセットの LED インジケータが青く 1 回点灯します。

# 装着方法



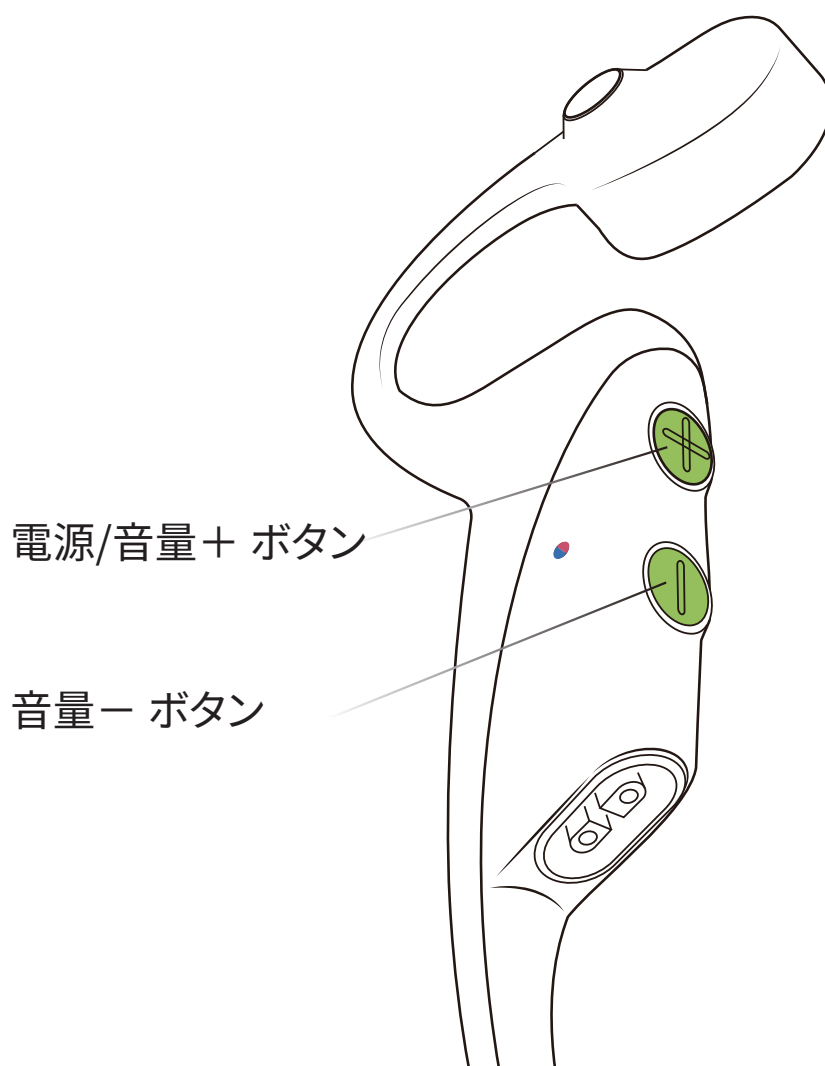
**ヘッドセットを手に取り、  
首の付け根の後ろにまわしてください。  
イヤフックを耳にかけて装着します。**

\*折りたたみ可能なノイズキャンセリングマイクを口元に近づけてください。

\*ヘッドセットの装着方法を間違えると、不快な思いをすることがあります。トランスデューサは耳の前に当たるようにしてください。

# 音量

🎵 オーディオ再生中の音量操作



## 音量の変更方法:

音楽再生中(通話中)に、音量+ボタンまたは音量-ボタンを押して、ヘッドセットの音量を調節します。

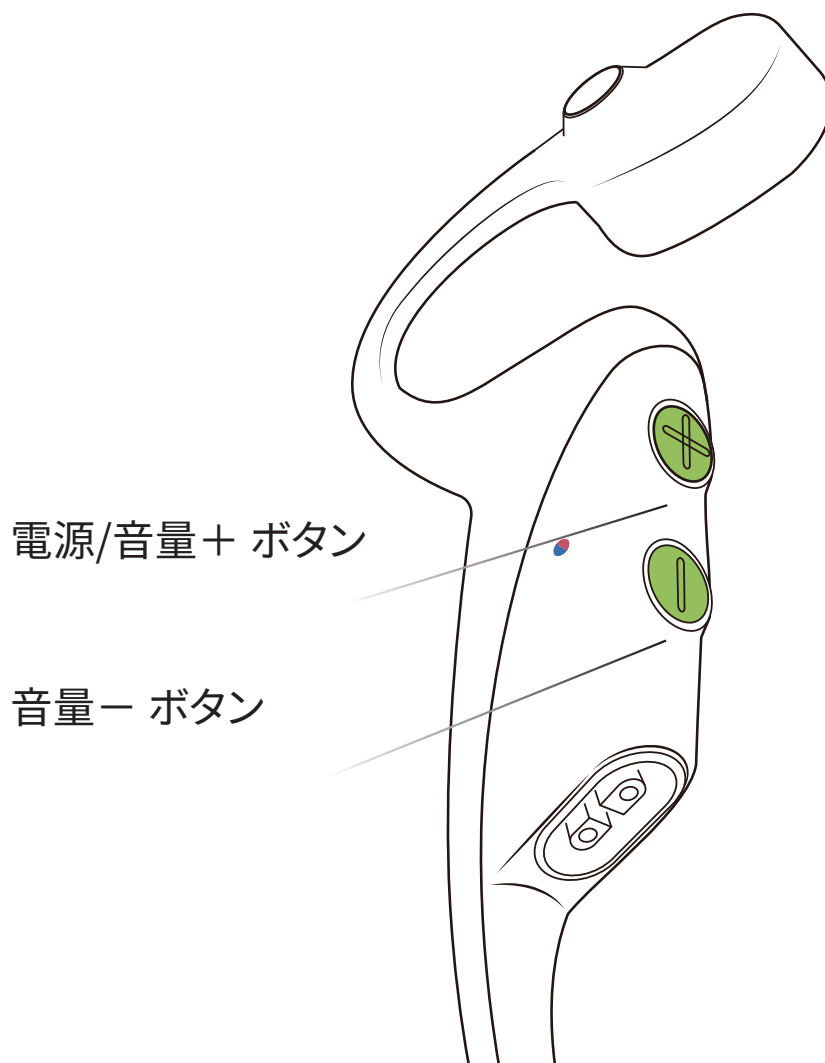
\*音量が最大になるとビープ音が鳴ります。



\*大きな音量をヘッドセットで聴くと、聴力への影響や、音声の歪みが生じることがあります。

# マイクをミュートする

🎵 通話中



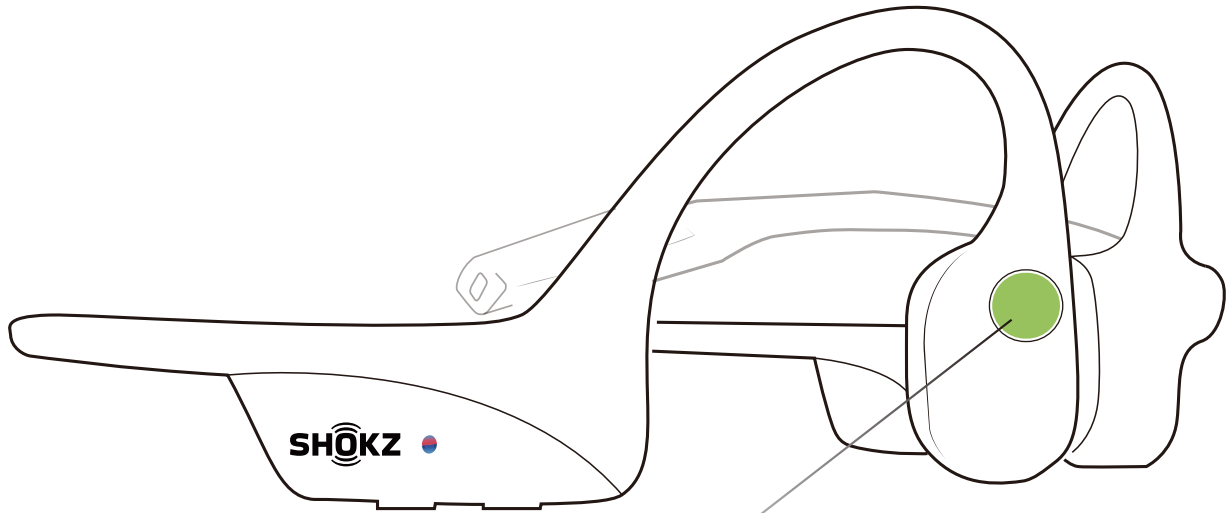
## ミュートにする

通話中に音量+と音量-ボタンをAudreyが「Mute on」と表示するまで長押しする。

## ミュートを解除する

マイクミュート中に音量+と音量-ボタンを「ミュートオフ」と表示されるまで長押しする。

# マルチファンクションボタン



マルチファンクションボタン

▶|| 音楽の再生/停止 ●  
1回クリック

☎ 通話の応答 ●  
1回クリック

▶▶ 次の曲 ●●  
音楽再生中にダブルクリック

☎ 通話の終了 ●  
1回クリック

◀◀ 前の曲 ●●●  
音楽再生中にトリプルクリック

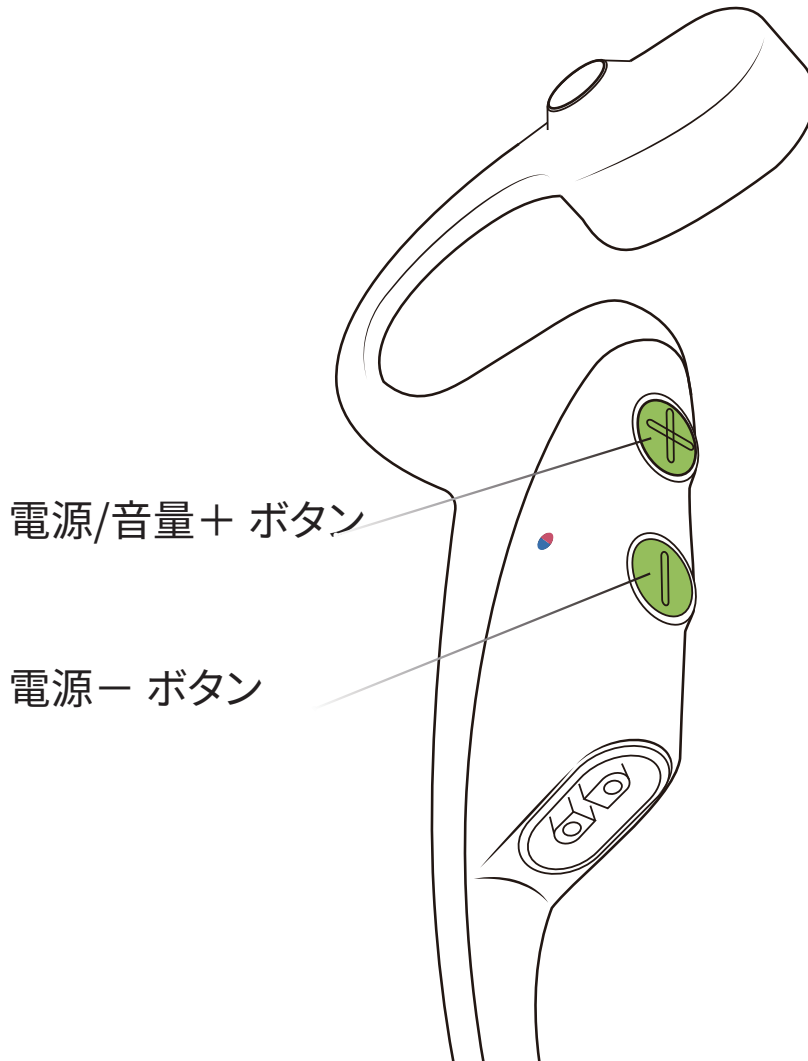
# ボタン操作一覧

音楽の再生	1回クリック
音楽の停止	1回クリック
次の曲	音楽再生中にダブルクリック
前の曲	音楽再生中にトリプルクリック
言語の変更	ペアリング中にダブルクリック
通話の応答	1回クリック
通話の終了	通話中に1回クリック
通話中にかかってきた2番目の着信に応答し、現在の通話を切る。	2回目の着信時に2秒以上長押しする
通話拒否	着信時に2秒間押し続ける
デバイスの音声アシスタントを呼び出す	スタンバイ時に2秒間押し続ける
最後の通話相手にリダイヤルする	スタンバイ時にダブルクリック

\*オンライン通話ではなく、電話の受信にのみ適用されます

# バッテリーの状態を確認

 オーディオ停止中の操作



## バッテリーの状態を確認：

オーディオが一時停止しているときに、音量+または音量-ボタンをクリックします。バッテリーの状態が音声で案内されます。

「バッテリーは充電されています/バッテリーはおよそ半分です/  
バッテリーは残りわずかです/充電してください」

---

# 機能

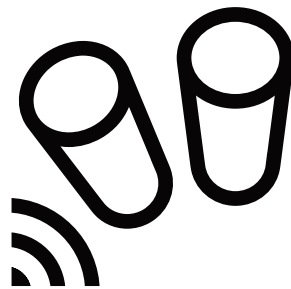


# イコライザモード



## スタンダードモード

音楽を聴くためのバランスの取れた周波数設定。

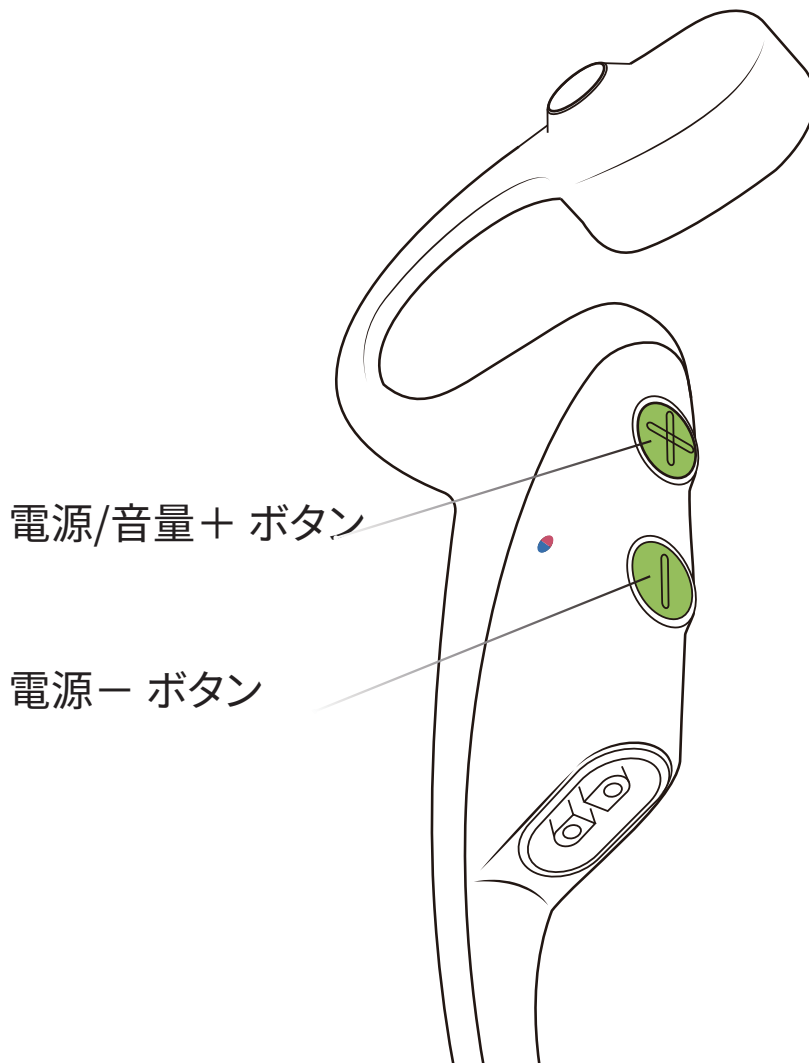


## イヤプラグモード

電車内や工場内などの騒がしい環境では  
ヘッドセットと一緒に耳栓をご使用ください。  
耳栓使用時に最適化されたモードです。

# イコライザモードの切り替え

♪ オーディオ再生中の操作



## イコライザモードの切り替え方法:

2つのボタンを押し続けます(電源/音量+ボタンと音量-ボタン)  
音楽の再生中、ビープ音が聞こえるまで。

\*音声案内から「スタンダードモード/ボーカルモード」と聞こえます。

# マルチポイントペアリング

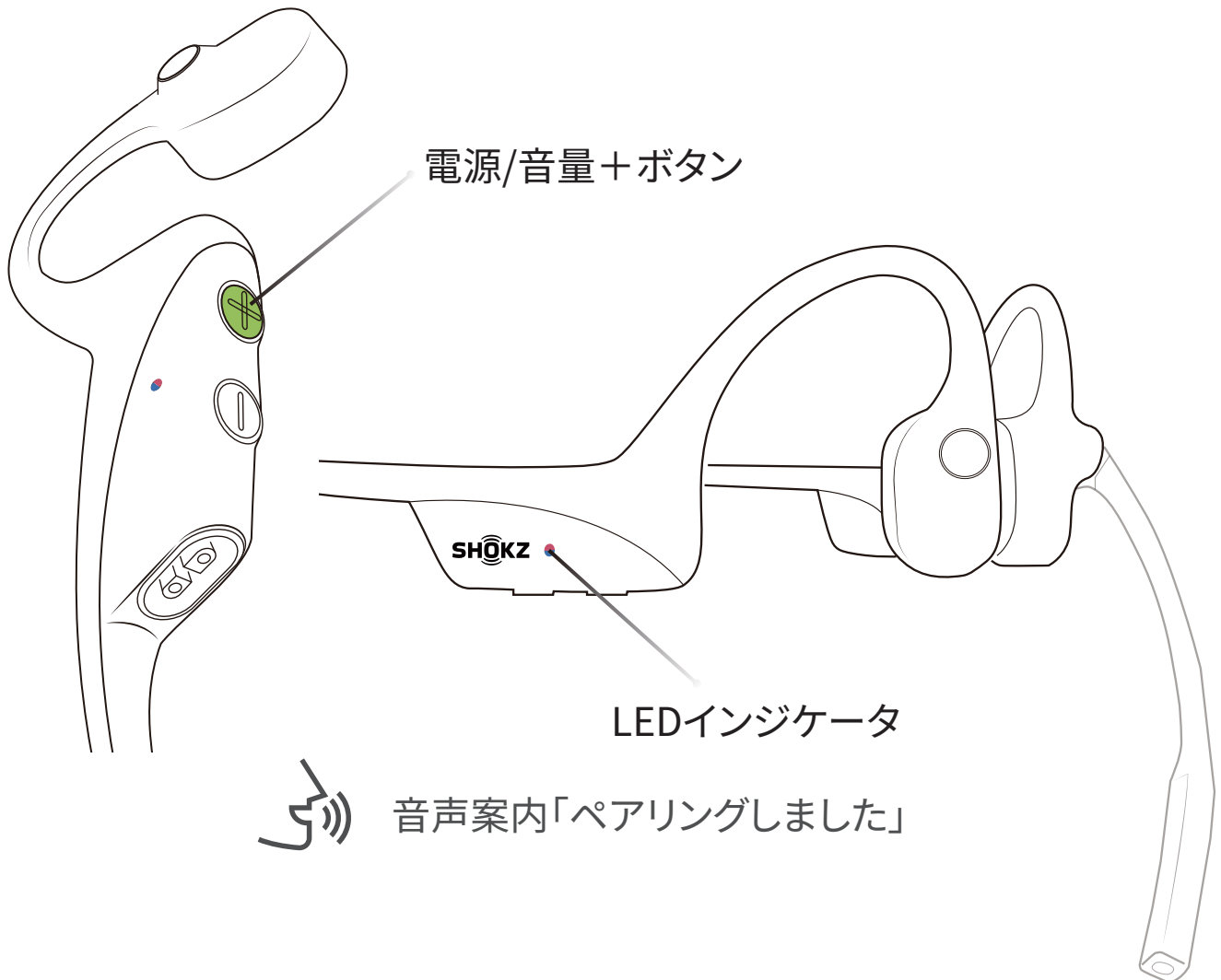


## 2つのデバイスをペアリングする

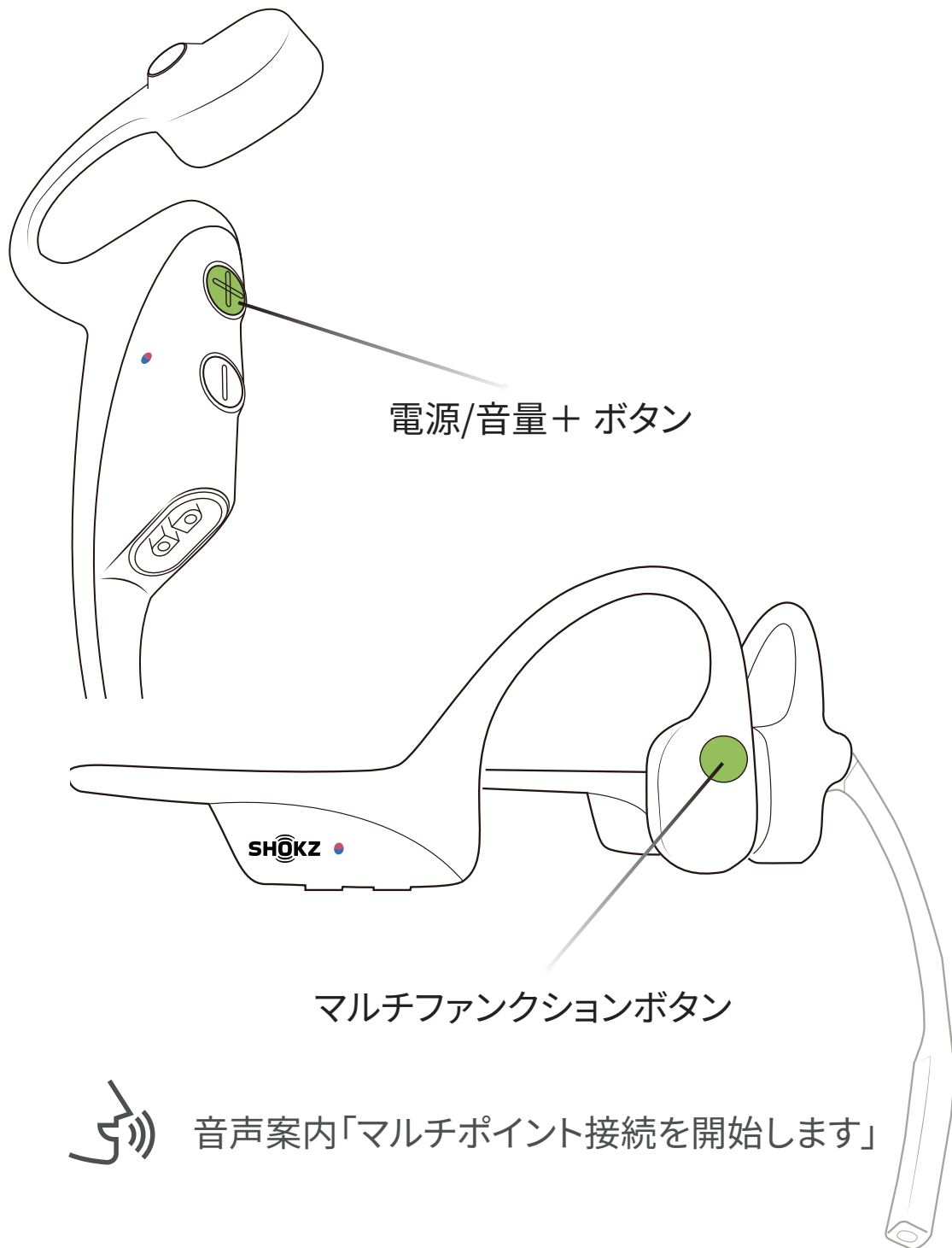
マルチポイントペアリングで2つのデバイスをスムーズに切り替えます。

# マルチポイントペアリング

OFF 電源を入れていない状態の操作

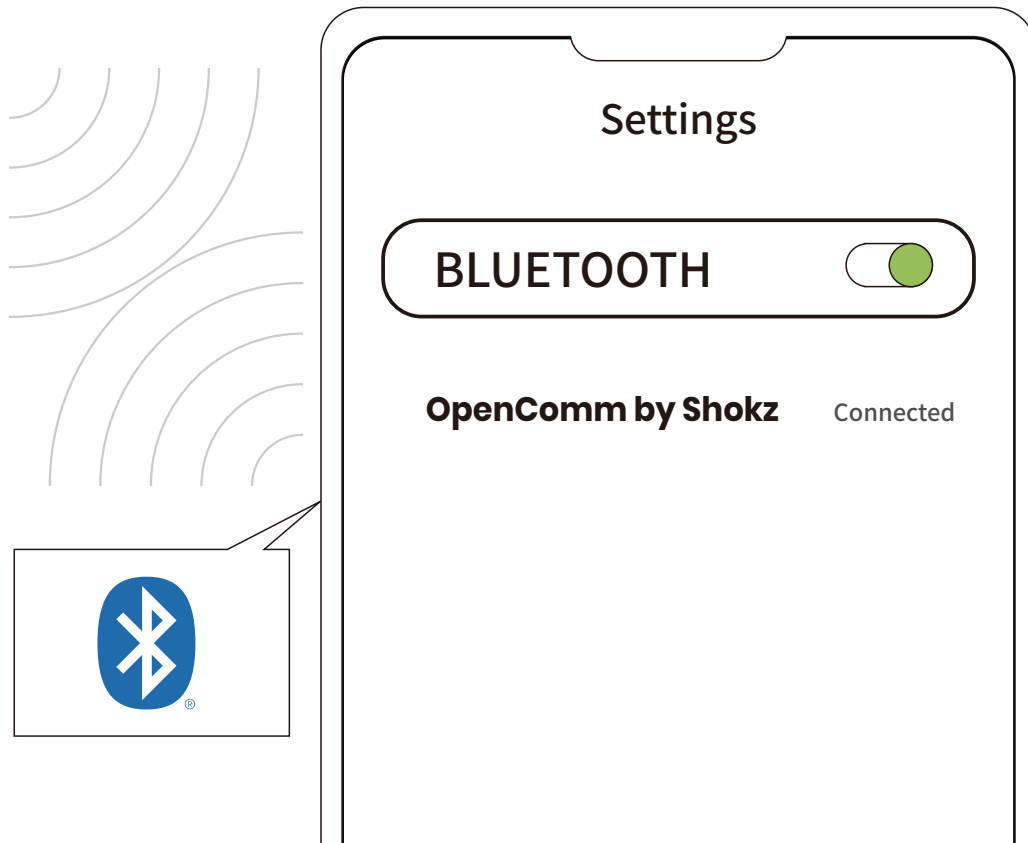


1. OpenCommを電源オフの状態にしてください。
2. LEDインジケータが赤と青に交互に点滅し、「ペアリングモードです」と音声案内が聞こえるまで、音量+を押し続けます。



🔊 音声案内「マルチポイント接続を開始します」

3.「マルチポイント接続を開始します」と音声案内が聞こえるまで、マルチファンクションボタンと音量+ボタンを押し続けます。

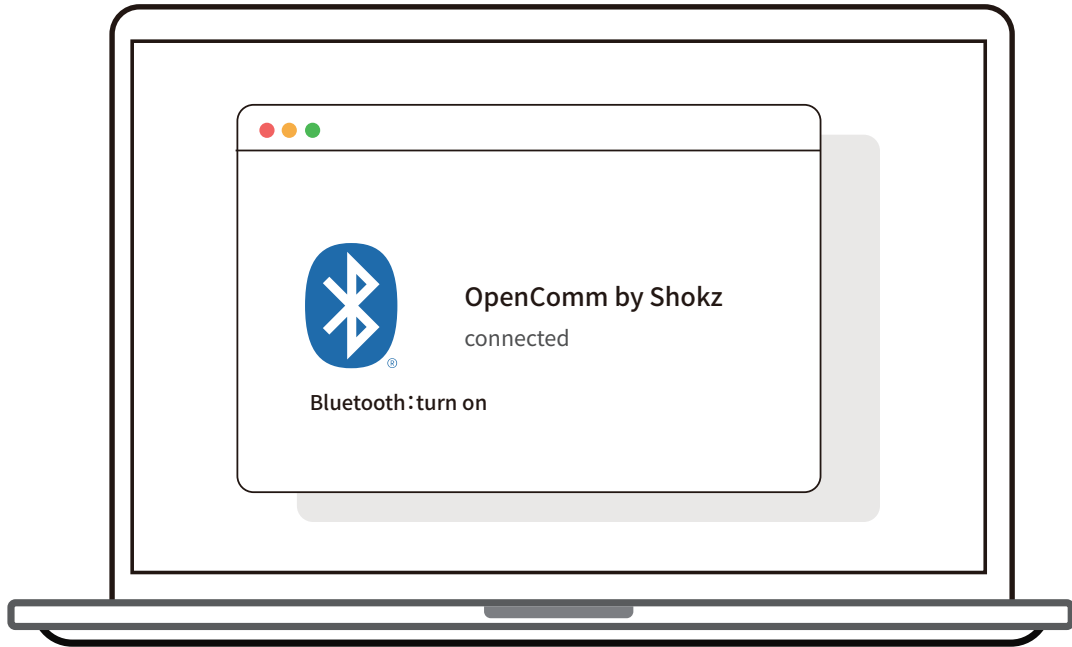


## 1台目のデバイス

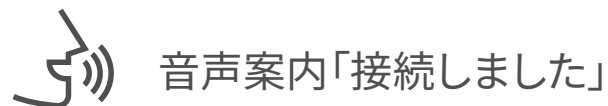


音声案内「接続しました」

- 4.1台目のデバイスのBluetooth®メニューを開き、「OpenComm by Shokz」を選択します。  
「接続しました」と音声案内があります。
- 5.ヘッドセットの電源を切ってください。



## 2台目のデバイス



6.再び、音声案内から「ペアリングモードです」と聞こえ、LEDインジケータが赤と青に点滅するまで、音量+を押し続けてください。ペアリングモードに変わります。

7.2番目のデバイスのBluetooth®メニューを開き、「OpenComm by Shokz」を選択します。「接続しました」と音声案内が聞こえます。

8.ヘッドセットの電源を切ってください。



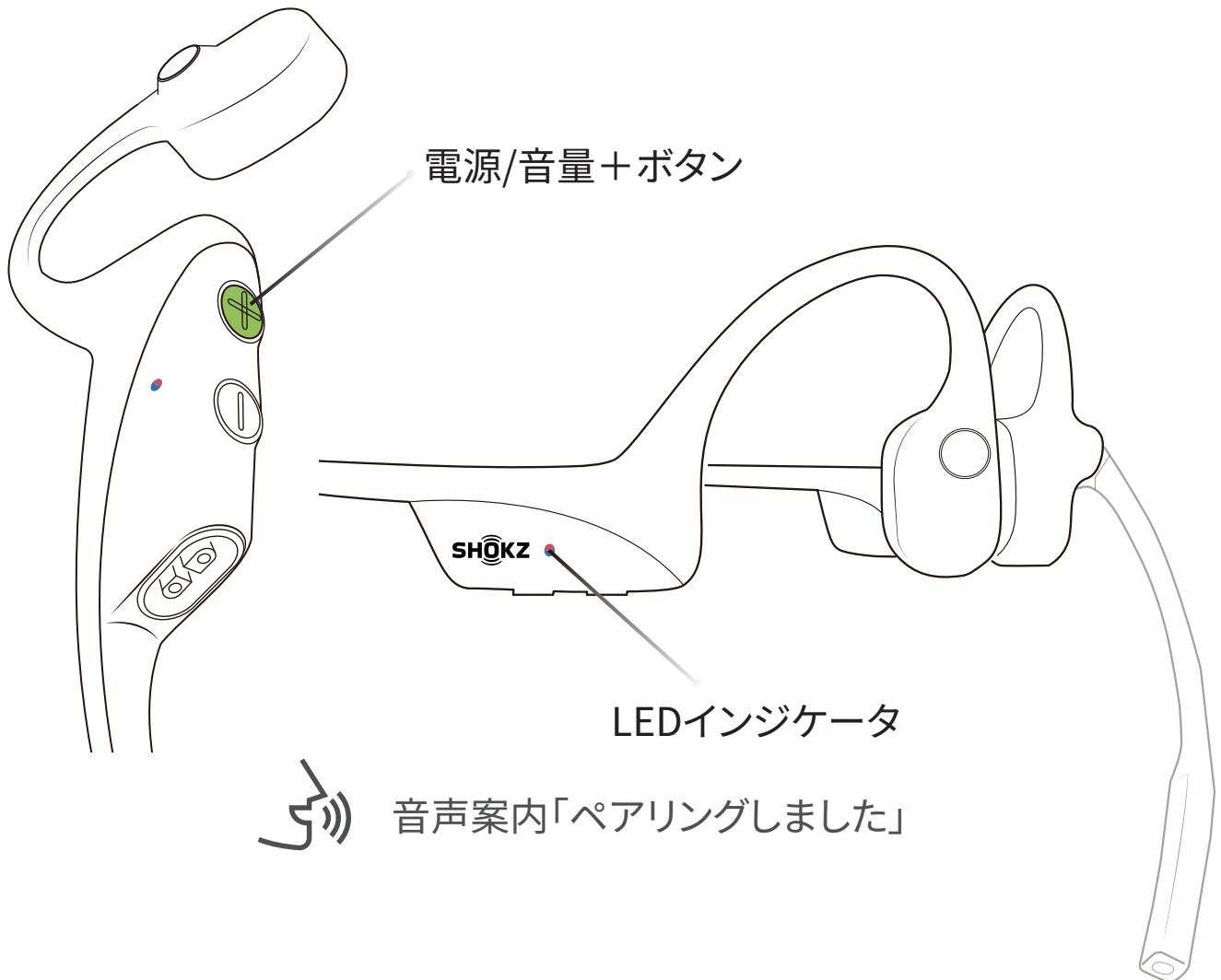
ブープ音が鳴り、音声案内から「Shokzへようこそ。接続しました。2番目のデバイスと接続しました」と聞こえます。

9.ヘッドセットの電源をオンにします。これでヘッドセットが両方のデバイスに接続されました。

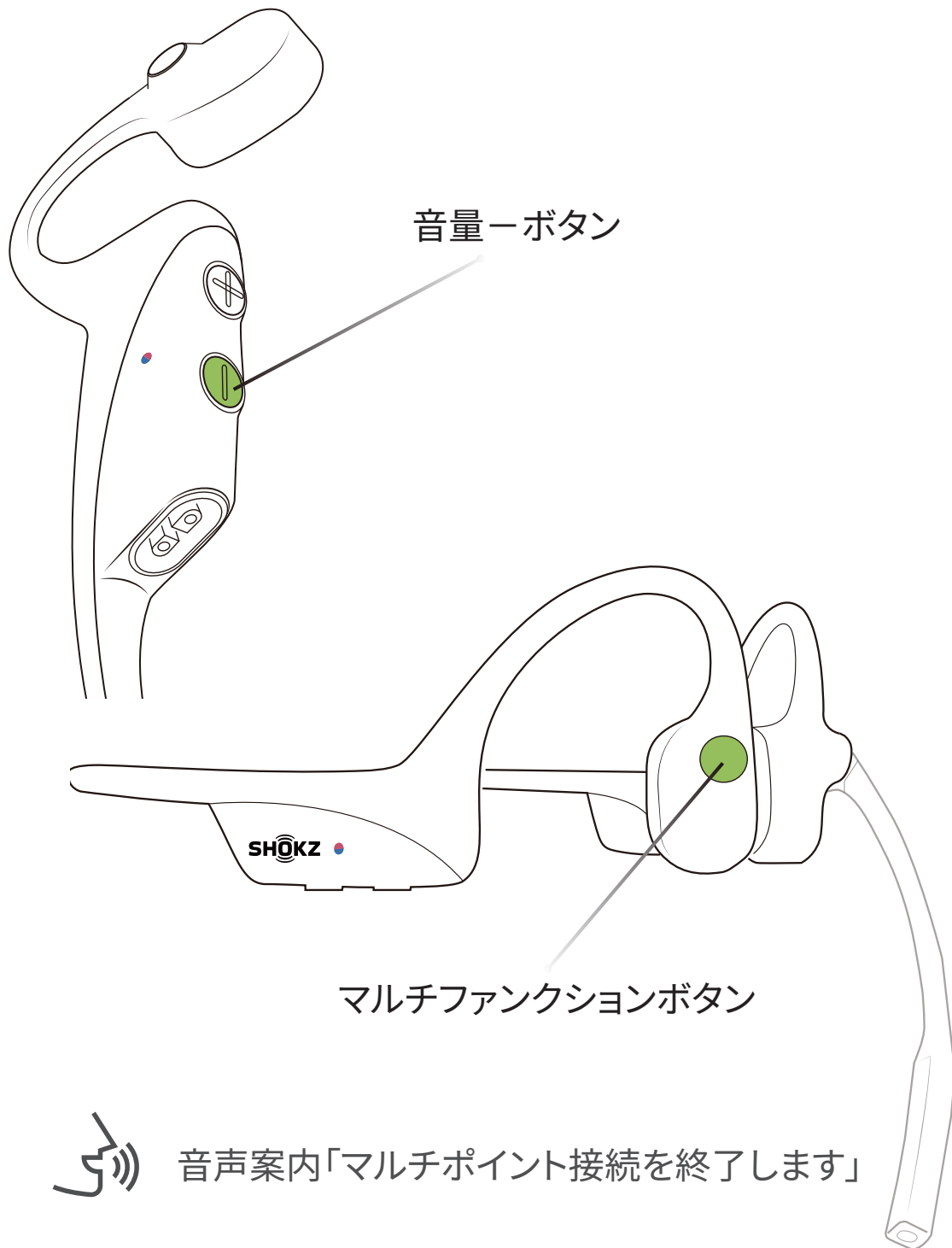


# マルチポイントペアリングの解除

**OFF** ヘッドセットの電源を切った状態で  
操作してください。



1. ヘッドセットの電源を切った状態から操作をはじめます。
2. LEDインジケータが赤と青に交互に点滅し、音声案内から「ペアリングモードです」と聞こえるまで、音量+ボタンを押し続けます。

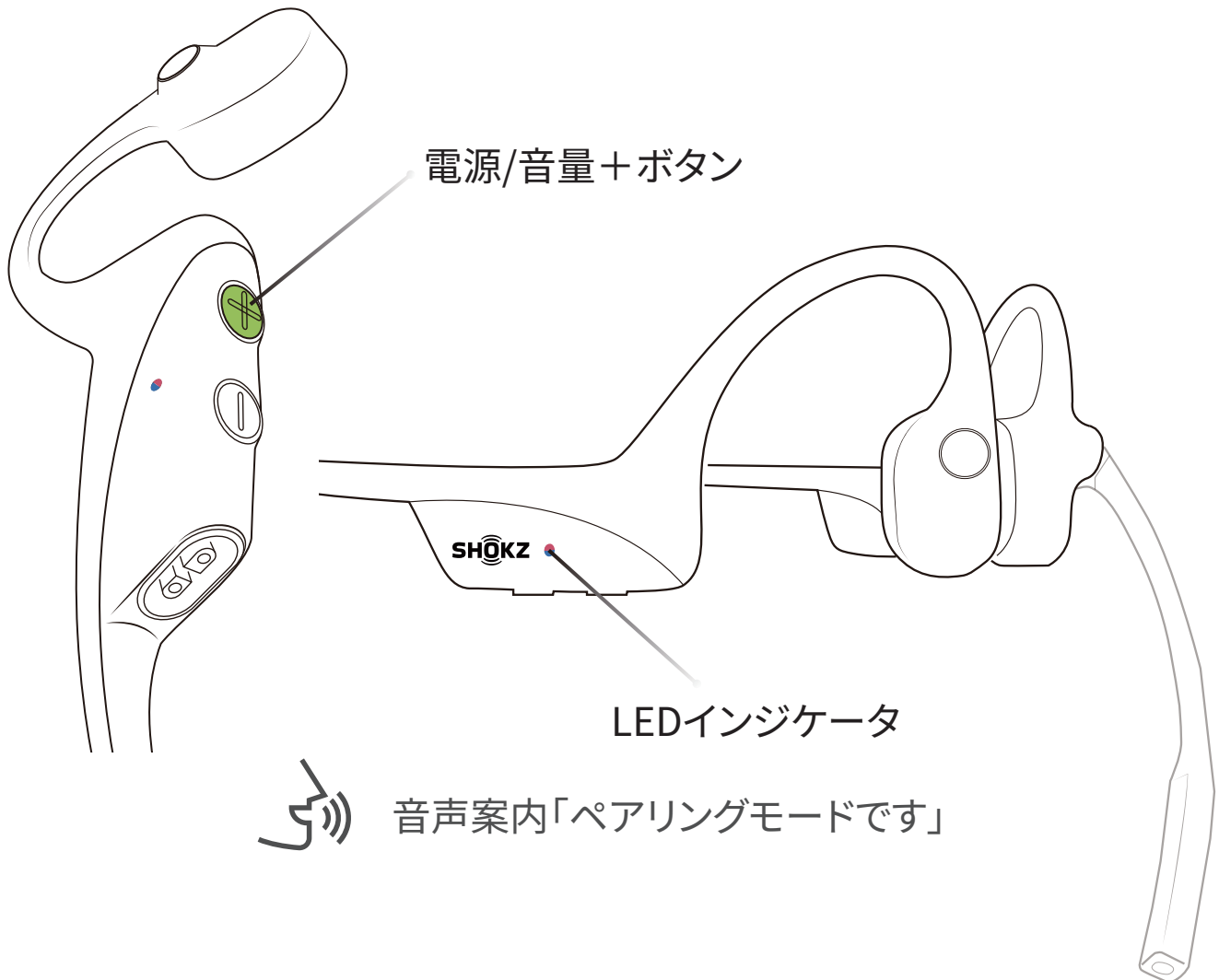


 音声案内「マルチポイント接続を終了します」

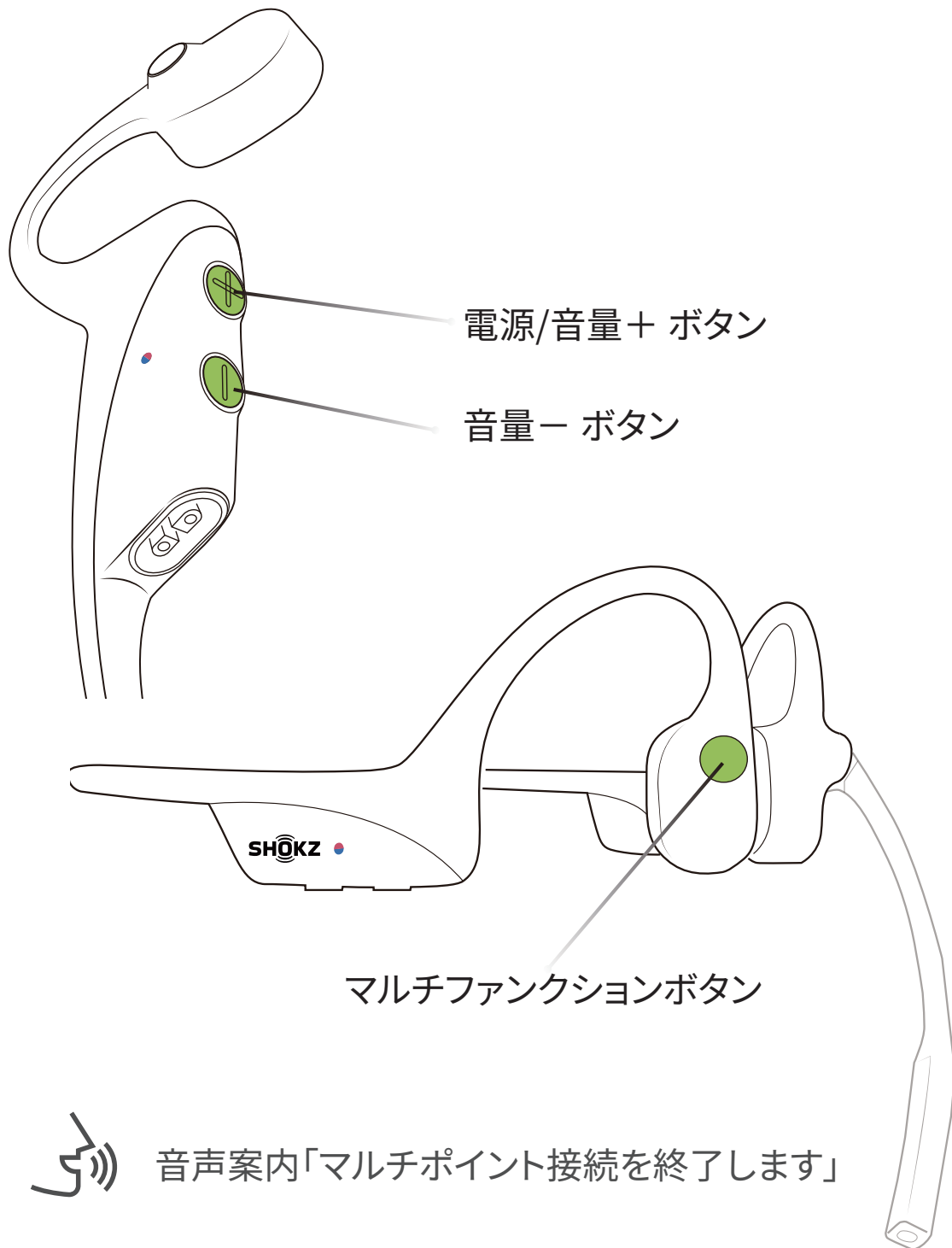
3. 「マルチポイント接続を終了します」と音声案内があるまで、マルチファンクションボタンと音量-ボタンを押し続けてください。

# 工場出荷時の設定に戻す

**OFF** ヘッドセットの電源を切った状態で  
操作してください。



1. ヘッドセットの電源を切った状態から操作をはじめます。
2. 「ペアリングモードです」と音声案内があり、LEDインジケータが赤と青に交互に点滅するまで、音量+ボタンを押し続けます。



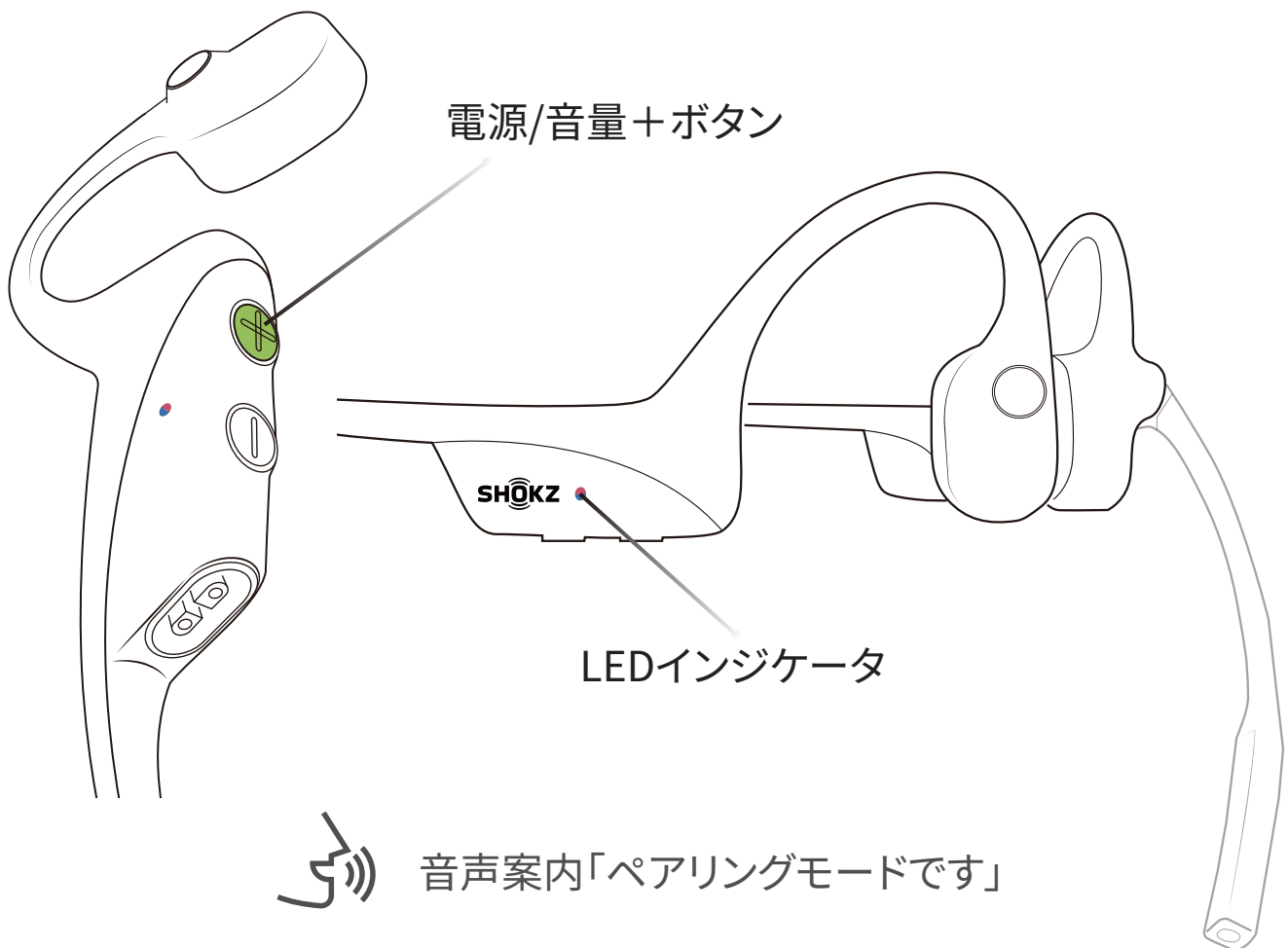
 音声案内「マルチポイント接続を終了します」

3. 「マルチポイント接続を終了します」と音声案内があるまで、マルチファンクションボタンと音量-ボタンを押し続けてください。
4. ヘッドセットの電源をオフにします。OpenComm はリセットされ、お使いのデバイスに再ペアリングできるようになります。

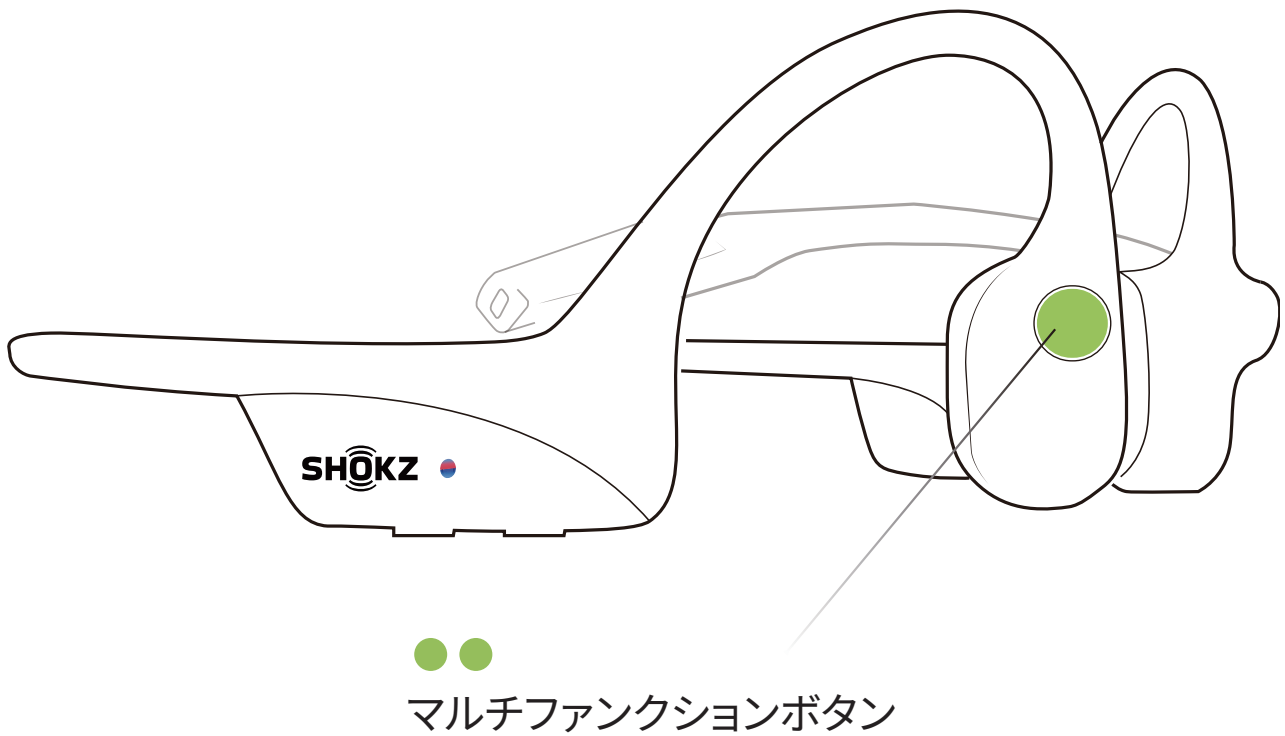
# 言語の切り替え

ヘッドセットには、中国語、英語、日本語、韓国語の4つの言語が組み込まれています。

**OFF** ヘッドセットの電源がオフになったら、指示に従ってください。



1. ヘッドセットの電源を切った状態から始めます。
2. LEDインジケータが赤と青に交互に点滅し、「ペアリングモードです」と音声案内があるまで、音量+ボタンを押し続けます。



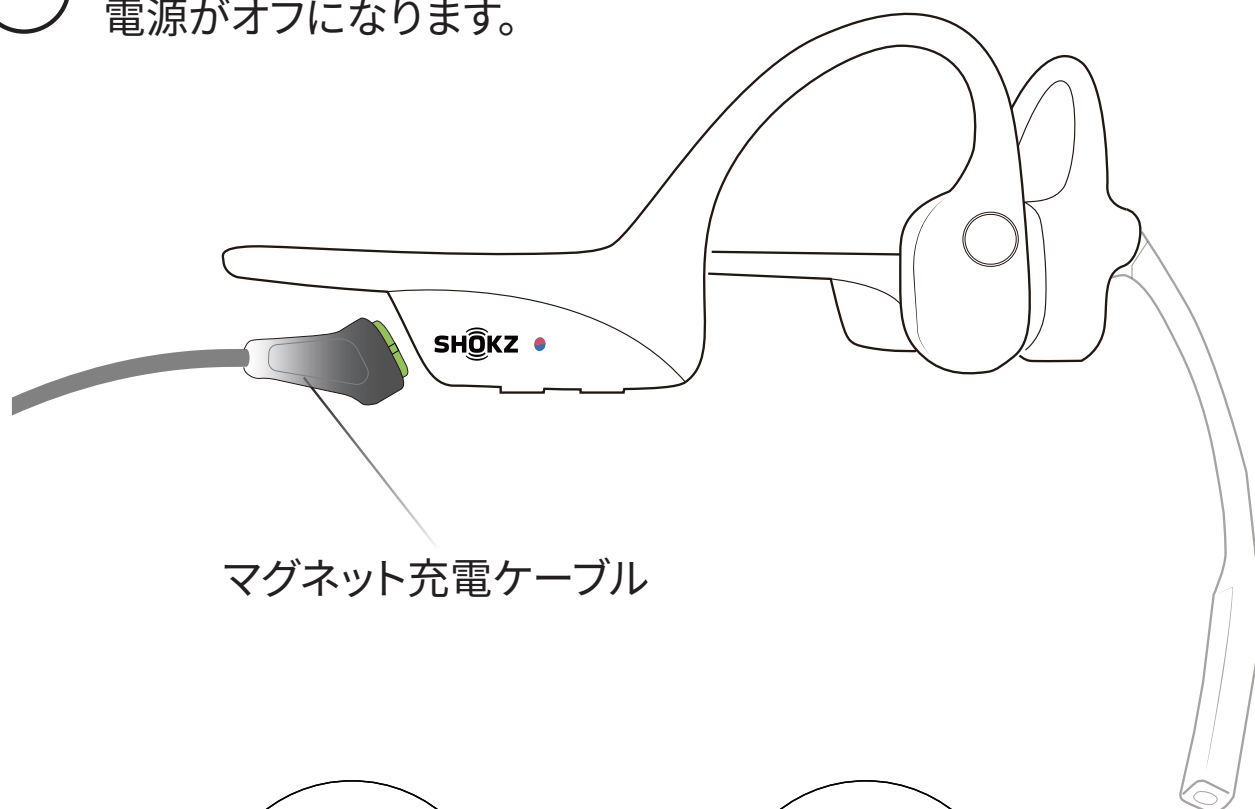
3. マルチファンクションボタンをダブルクリックします。  
言語が切り替わります。

---

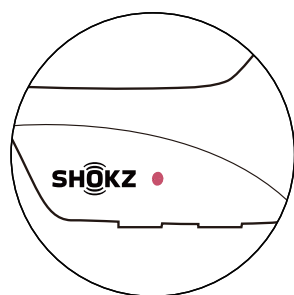
# ケア&メンテナンス

# 充電方法

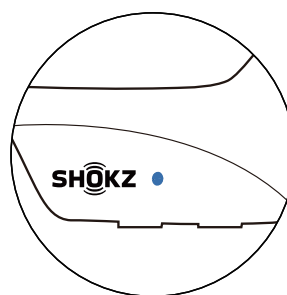
- OFF 充電時にヘッドセットは自動的に電源がオフになります。



マグネット充電ケーブル



充電中



充電完了

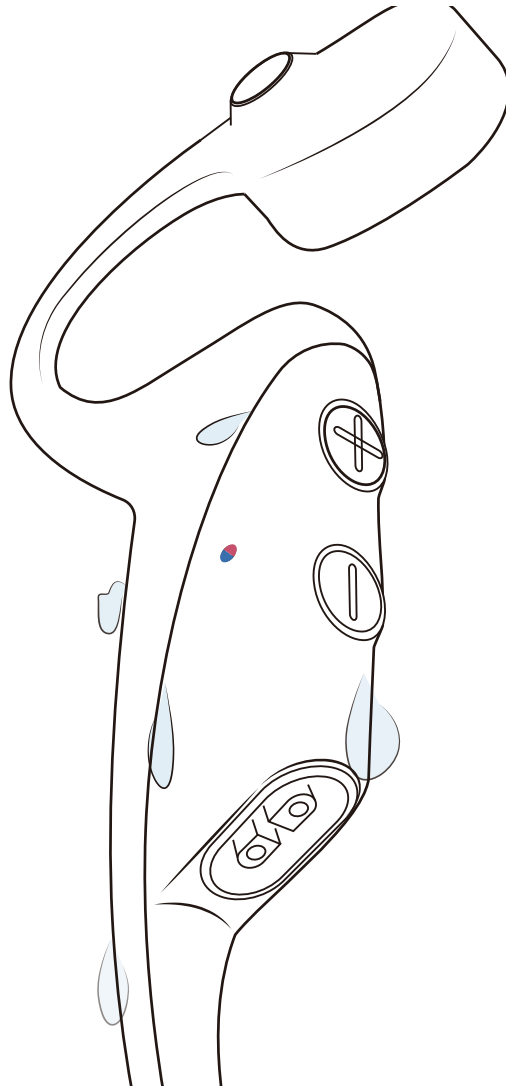
ヘッドセットのバッテリー残量が少なくなると、「充電してください」と音声案内があり、赤いライトが断続的に点滅します。

充電には、対応する磁気充電ケーブルを使用してください。

充電中にLEDインジケータが赤に変わり、ヘッドセットが自動的にオフになります。充電が完了すると、LEDインジケータが赤から青に変わります。



# 水濡れ検出アラート



## 機能について:

ヘッドセットは、水、汗、雨などの液体を検出します。濡れた状態でヘッドセットを充電器に接続すると、LEDインジケータが赤と青に点滅します。その後、ヘッドセットからビープ音が鳴ります。このような場合は、充電ケーブルを取り外して完全に乾かしてから充電を続けてください。

# 保管とメンテナンス

- ・ヘッドセットは乾燥した涼しい場所に保管してください。  
動作温度は0～45°C(32～113°F)とし、この温度を超える低温、高温、多湿の場所、または極端に低い気圧の場所での使用はバッテリーや製品の寿命を短くする原因となります。
- ・製品は、熱源、直射日光、可燃性ガス、およびその他の液体から遠ざけてください。
- ・充電器に接続する前に、充電ポートを乾いた状態にしておくこと、破損のリスクを減らすことができます。
- ・本製品は日常的な洗浄には使用できますが、マイクロホンの穴を水で濡らしたり、水没させるなどはやめてください。
- ・ヘッドセットは柔らかい乾いた布で拭き、常に清潔を保ってください。
- ・製品を利用しての運動後はすぐに充電しないでください。万一、充電ポート内に汗などの水分が残っていると、充電中に回路が焼け故障の原因となります。
- ・長期間保管した後は、再度使用する前にヘッドセットを充電してください。

## 備考

デザインや仕様は予告なく変更されることがあります。

最新の製品情報については公式サイトをご覧ください。[www.shokz.com](http://www.shokz.com)

## 警告

爆発、火災、有毒化学物質の漏出などの危険を避けるため、製品の分解、電池の交換、変形、切断などを行わないでください。

# 製品保証

お買い上げいただいたヘッドセットには製品保証がついています。  
当社のウェブサイト (<https://jp.shokz.com/pages/support>) を  
ご覧ください。

製品を登録するには、Shokz Appをダウンロードしてください。

\*登録しなかった場合でも、限定保証の権利に影響はありません。

# トラブルシューティング

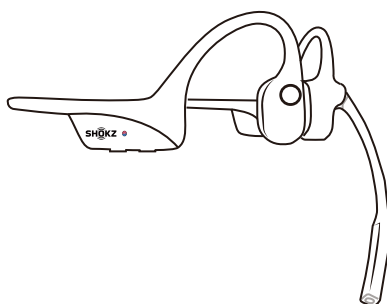


お困りのことがありましたら、ぜひご相談ください。  
<https://jp.shokz.com/pages/support> を  
ご覧になってください。

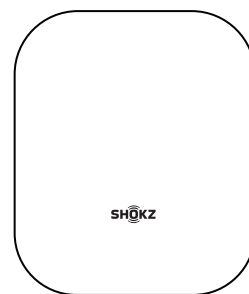
# 同梱物



OpenComm  
ボックス\*1



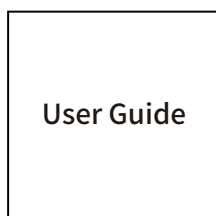
OpenComm  
ヘッドセット\*1



OpenComm  
キャリングケース\*1



マグネット  
充電ケーブル\*1



ユーザガイド\*1



法律上のご注意\*1

製品の一部が破損または紛失した場合、ただちに使用をおやめください。  
Shokzの正規販売店またはShokzのカスタマーサービスにお問い合わせ  
ください。

\*販売地域により、パッケージ仕様が異なる場合があります。

# 利用規約と法的情報

## 廃棄について

本製品はリチウムイオン電池を内蔵しています。

リチウムイオン電池はリサイクル可能な資源です。

リサイクルや廃棄については各地域の規定に従ってください。



**SHOKZ**